

令和5年度自己点検表（設置者）

和光幼稚園

評価基準 4：あてはまる 3：大体あてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない

	評価内容	評価	改善策等
1 保育の計画			
①	園の教育理念や教育方針を明文化している	4	年度当初に保護者配布、職員会議での協議、HP掲載を実施している
②	園の教育課程が自園の教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成されている	4	全体計画、年間計画、月・週計画、未満児の個別の指導計画を編成している
③	園の教育課程は社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行なっている	3	認定こども園移行後3年間の検証を行い、次期教育課程の再編成を行う。
④	指導計画の評価を定期的に行ない、その結果に基づいて指導計画の見直しを行っている	3	1年ごとに自園評価を行い、年度内に課題については改善を進めている。
⑤	幼児の生活が豊かになるような行事を、幼児の実態に合わせて精選している	3	特に月に1回は体験の日として、園外に出て活動を行っている。さらに広げていきたい。
2 教職員体制の充実			
⑥	職員が園の教育理念や教育方針を共通理解するための取り組みを行なっている	3	年度当初の職員会議で確認を行い、2か月に1回の職員会議で共通理解を図っている
⑦	指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものにしているかを把握し、指導助言できる体制がある	3	年間、月、週計画、及び個別の指導計画について、幼児の実態を記録した保育日誌等をもとに日々確認している。
⑧	個々の幼児について職員で話し合う場を定期的かつ必要に応じてもつことができるような体制がある	4	月2回の職員会議では、配慮を必要とする園児の情報交換と共通理解を図っている。
⑨	職員で互いの保育について話し合い、評価・反省をして次の保育に生かすことができるような体制がある	3	日々、随時、職員間で情報交換を行い、皆が協働歩調で保育ができるようにしている
⑩	職員が上級免許、養護教諭・小学校教諭などの多様な免許を取得する機会を確保するよう努めている	2	日々の保育を続ける中では、時間の確保が難しい
3 教育環境の構成			
⑪	幼児がそれぞれの興味や関心、能力に応じて、全身を使って活動することができる環境を整えている	3	モンテッソーリの教具（おもちゃ）の自作をして、巧緻性や興味関心を高める取り組みも進めている
⑫	幼児がさまざまな活動や体験をするのに適切な環境を整えている	3	月1回の体験の日には、新幹線乗車、乗合バス乗車、神社参拝、農作物の栽培、小学校や地域との交流活動などを進めている
⑬	幼児を温かく受け入れる環境をつくり、人とかかわる力が育つような配慮をしている	4	地域の老友会に七夕飾りを教えていただいたり、地域の方の畑で芋ほりをさせていただきするなど、人と関わる活動も進めている。
⑭	幼児がさまざまな表現を楽しみ、表現する意欲を十分発揮させることができるような環境を整えている	3	日々の保育の中で、音楽遊びや造形あそび、運動遊びなどをおして、表現する環境を整えて

			いる。自分の思いを言葉で表現できることも高めていきたい
⑮	幼児が身近な自然や社会と関わるができるように配慮している	3	散歩や外に出る体験活動を通して、自然や社会に関わることを目指している。さらに活動の幅を広げていきたい
⑯	幼児が言葉で伝えたいような体験をもつことができるような環境を整え、伝え合う喜びを味わったり、言葉に対する感覚が養われたりするように配慮している	3	日頃からいろいろな体験を計画し、園児同士で伝え合うように意図している。また、読み語りを通して、言葉に対する関心を高めるように配慮している。
⑰	幼児が安全で心地よく過ごすことができる環境を整えている	3	園児自作の段ボールの家やマットをおいた遊びの場など、安心して過ごせるようにしている。また、模様替えも計画的に行っている。
⑱	幼児が生活の中で美しいものや心を動かす出来事に子どもが触れられるような環境を工夫している	3	園児が日々の生活の中で、美しいものに感動するような植物や金魚、めだかの飼育などを通して、環境を工夫している
4 研修や研究			
⑲	園内研修などを企画し、研修の内容が自園の教育理念に沿った形で日々の保育に生かせるようにしている	4	造形遊びに重点を置き、昨年11月には佐賀県造形教育研究大会の幼保の部が本園で開催された。今後も継続して造形遊びの質を高めていきたい。
⑳	教育内容の質の向上や改善のための取り組みを職員とともに進めている	3	造形あそび及び保育参観にて、それぞれ講師招聘による研究保育を行い、保育の質の向上や改善の取り組みを進める
㉑	職員の資質向上のために、公的機関などが開催する研修会等に参加する機会を確保している	2	研修会等の参加を増やしたいが、職員数に十分な余裕がない現状では、難しい面もある
㉒	個々の職員が自分の課題を把握し、その課題を達成できるような指導体制がある	3	自園評価によるPDCA、また、年間・月・週計画・個別の指導計画による自身の保育の振り返り、園内研修の講師の指導体制を堅持する
㉓	自園のテーマや重点項目等を決め、継続的に研究を行っている	3	教育目標、全体計画については、3年のスパンで見直しを進める。また、造形あそびについては、継続的に進めていく
5 未就園児に対する支援、教育相談機能			
㉔	未就園児が親子で登園する日を設けたり、子育て相談を受けたりするなど、地域の子育て支援のための取り組みを行っている	2	現在の職員数では、未就園児の登園や子育て相談、地域の子育て支援までは手が回らない。今後は職員数確保を行い、取組を広げていきたい
㉕	在園児の保護者からの教育に関する相談を受け入れている	4	日々登降園時に、それぞれの担任が個々に保育の状況を知らせ、相談を受けている。担任以外の職員についても共通歩調で進めている

6 安全対策・衛生管理			
②6	外部侵入者の安全管理に努めている	3	年に1回は、警察署、駐在所から園児の避難訓練について、また、不審者への職員の対応についても具体的に指導を受けている。
②7	幼稚園の施設・設備を安全で適切な状態にしている	3	月に1回の安全点検で施設・設備の点検を行い、不良な箇所へは迅速に対応している。また、随時、気づいた時に報告、改善を行っている
②8	地震・水害などの自然災害に対する防災対策が整っている	3	防災グッズ、備蓄品の管理などを行い、有事に対応できるようにしている
②9	消防設備等の設置し維持している	4	消防設備等の点検を業者に依頼している
③0	環境衛生の維持に努めている	4	薬剤師による照度、防音の検査を実施している
③1	園児の健康診断を実施している	4	園医による健康診断、園歯科医による検査をそれぞれ年2回受けている。
③2	職員の健康診断を実施している	4	人間ドック等の検査を全職員、年1回受けている
③3	感染症の発生に対応している	4	感染症が発生した場合は、全家庭にメールで知らせ、感染拡大防止に努めている
③4	園医、園歯科医、園薬剤師を置き、指導を受けて、園児の健康管理を行っている	4	年2回の内科、歯科の健診、薬剤師による環境検査をおして、園児の健康管理を行っている
③5	保健所と連絡をとっている	4	特にコロナやインフルエンザが10名を超えた場合、園医及び保健所の指導を仰ぎ、感染拡大防止に努めている
7 人事管理			
③6	自己評価を含めたPDCAによる改善を図っている	3	毎年、1月に自園評価による検証を行い、残りに2か月でその改善を行う。そして、次年度の保育計画や実践に反映させていく
③7	労働条件を明示し、労働条件を整えている	3	就業規則等を配布し、その改定についても職員会議で示している。労働条件の改善を進めていく
③8	教職員の福利厚生に努めている	4	私学共済に基づく福利厚生とともに、園においても、年休や特別休暇取得などを適正に進めている
③9	労働時間を定め、時間外労働の対応もしている	4	運動会、お遊戯会の土曜日開催や職員会議等については、時間外手当で対応している
④0	定期的に職員会議を行っている	4	職員会議は、奇数月の第1金曜日18時から20時を定期的に行っている。また、必要に応じて随時職員打合せを行い、協議や伝達を行っている

8 財務管理			
④①	決算は公認会計士の監査を受け、適正であることの証明をつけて監督官庁に届け出ている	4	公認会計士の監査及び指導を受けて、理事会への報告及び監督官庁への届出を行っている
④②	法定代理受領通知を公表している	4	ホームページのお知らせに掲載している
④③	公開する情報の中で、個人情報とされるものについては保護されるようにしている	3	ホームページの掲載については、年度初めに保護者の了解を個別に得ている。また、写真に名前などの個人情報が写っている場合は特殊な処理をしている